

福井工業大学 後援会会報

Fukui University of Technology 2020

2020年10月30日発行

福井工業大学
後援会

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号
電話 (0776) 29-7864
FAX (0776) 29-7891
E-mail koenkai@fukui-ut.ac.jp

61



特集 コロナ禍における学科の対応および 学科からのメッセージ [8~15P]

就職にかかる社会の状況 [16・17P]

- ・令和2年度後期授業について [2p]
- ・令和2年度後援会定期総会報告 [5~6p]
- ・校内奨学金制度 [18p]
- ・新型コロナウイルス感染症予防のための新しい学生生活様式 [19p]
- ・学生生活支援室のご案内 [20p]
- ・相談窓口／後期行事予定 [21p]
- ・後援会事業の中止および個別相談の代替実施について [22p]



空撮による大学全景

大学祭の中止について ~実行委員長のコメント~ [23P]

令和2年度後期授業について

令和2年度前期授業においては、学生の皆さまの健康と安全を第一に考え、やむを得ず授業日程を変更するとともに、多くの授業をインターネットを活用した遠隔授業で実施いたしました。これらの変更等に対して、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

令和2年度後期の授業は、以下のように実施しておりますのでお知らせいたします。後期授業の方針（8月5日付）につきましては、本学ホームページを御覧ください。

令和2年度後期の授業は、学年暦通り9月28日（月）から開始いたしました。本来であれば、すべての授業を対面で行うべきところではありますが、新型コロナウイルス感染症の第2波は未だ終息しておらず、対面と遠隔を併用して授業を実施しております。

対面授業実施においては、3密の徹底回避など新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じることにより、十分に安全を確保していきますが、学生の皆さま一人ひとりの「自覚ある行動」と「体調管理」が前提となります。「感染しない」「感染させない」の意識のもと、ご家庭内においても感染予防の徹底にご協力をお願いいたします。

以上、本学は最大限の感染予防策を講じながら、学生の皆さまに対面授業による学びの場を提供していきます。保護者の皆さまにおかれましても引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



ポストコロナを見据えて

福井工業大学 学長 掛下 知行

後援会の皆様方には、常日頃からの大学活動等に係るご理解、ご協力ならびにご支援をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りしまして深く感謝を申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進み、新型コロナウイルス感染症拡大が日常生活や社会、経済に極めて大きな影響を与える状況下で、大学の役割やその将来像について大きな問いかけがなされております。そこで強く求められているのは大学がその「理念」を明確にし、それに従ってこれからの改革に取り組むことでもあります。本学には「建学の精神」という確固たる理念が開学時より存在し、その理念に従い、「すべてを学生のために」をモットーに、また、二〇一九年度策定した第三次中期計画ならびに今年四月に新たに策定したブランドメッセージ（「知」をつなぐ。「未来」を創る。）に基づき、精力的に取り組んでいます。

こうしたなか、本年度当初よりのコロナ禍

による、長期にわたる対面授業の縮小や様々な学生のイベントを中止せざるを得ないことは極めて残念なことであります。特に、学生の方々に、大きな負担とご不便をおかけしていることは私共教職員にとって痛恨の極みであります。しかしながら、大学のクラスター化を防ぎ、学生を感染から守ることが現在の最も重要な使命であると考え、現在の対面授業と遠隔授業のハイブリッド体制の下で最大限の教育成果を挙げるべく、日夜奮闘しています。

一方において、本学の理念に基づいた将来構想の構築は引き続き強力に進めています。本学を「知の拠点」とし、地域貢献とグローバルな展開を目指して、福井県の各自治体との連携事業の推進、大阪大学をはじめとする国内の拠点の大学や研究機関との研究連携、地域企業ならびに全国の企業との研究連携を積極的に進め、それらに対応する学内の設備充実も重点的に進めています。また、「ふ

くい PHOENIX プロジェクト」を発展させた「ふくい PHOENIX ハイパープロジェクト」、AI&IoTセンターによる産学連携、医工連携などを通したオンラインワン研究の推進を行っています。また、教育の面でも、今回の遠隔授業を通して、ソフト、ハード両面での充実を積極的に行い、学生の指導を時間や場所にとらわれずに、より一層きめ細やかに行うことを目指しています。また、昨年度より開始した、リカレント教育の取り組みのオンライン化も取り入れて一層進め、本学を生涯にわたる教育の拠点とする構想も進めています。

これらの活動により、ポストコロナ期において、本学をより一層活性化させ、地域に、世界に役立つ大学としていくことを目指しています。

今後とも福井工業大学へのご支援と忌憚らないご意見を切にお願いしたいと存じます。



ごあいさつ

福井工業大学後援会 会長 中屋 斉明

福井工業大学後援会の会員及び関係者の皆様、日頃から後援会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本来であれば、後援会役員は例年五月の後援会定期総会にて正式に承認を頂くものです。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、入学式・オリエンテーションなどの大学行事を開催できず、定期総会も開催中止をせざるを得ない状況の中、書面審議にて皆様の承認を頂き、後援会会長を務めさせて頂くことになりました。

また、今年度の後援会事業についても、書面でご説明することとなったこと、また例年多くの保護者の皆様に参加頂いている地区懇談会も、中止の対応となり、大学と保護者の連携を果たす機能がこれまでより難しい状況となったことに、皆さまに大きなご負担とご迷惑をお掛け致している状況です。

後援会は「福井工業大学の繁栄を期し、会員相互の連絡親睦を図る」ことを目的として

います。これを踏まえた主な取り組みとして次の項目の通りです。

- 1 保護者懇談会事業（福井地区をはじめ県外会場）
- 2 学生活動支援事業（課外活動支援、新入生オリエンテーション行事の補助、大学祭の補助、就職活動に対する補助、本学主催の海外語学研修費用の一部補助、TOEIC学内受験にかかる受験料一部補助、インフルエンザ学内接種にかかる接種料一部補助等）
- 3 広報・通信事業（後援会会報発行、懇談会事業の大学ホームページへの掲載）

今年は学生が自宅等で学ぶ遠隔（オンライン）授業となり、課外活動における各種大会の中止、それら活動の縮小など、学生が「大学生として当たり前」の学生生活が送れず、学生本人だけでなく、私も含め多くの保護者の皆様が不安や心配を抱えていることと存じ

ます。

後援会としましては、それらの状況に少しでも支援ができるよう、役員・大学関係者との連絡を密に行い、後援会事業および補助事業の変更、実施方法を含めた代替の対応、補助の一部拡大など柔軟な対応を行いながら、活動を行っていきたいと考えています。

国内外での新型コロナウイルス感染症については、終息の予測が立たず、予断を許さない状況が続いています。また、国際的な情勢、経済動向についても先を見通すには難しい状況です。そのような誰も経験したことのないこの現状を有効に活用し、ぜひご家庭で近況や健康・危機管理について対話の機会を増やすなど、これまで以上に保護者として学生へ温かい目を向けて頂ければと存じます。最後に、後援会活動に引き続きご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2(2020)年度 後援会定期総会報告について

今年度の定期総会(通常総会)の開催は、5月30日に本学で実施の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本来の開催形式ではなく、書面によるご審議となりました。
結果について、ご報告いたします。

○総会成立について

後援会規約第15条に則り、総会は会員総数の3分の1以上を持って開会

・後援会会員数 2194名

・議決権行使書提出数 895名

・参加率(提出率) 40.8%

以上により、議決権行使書の提出を以て本総会は成立しました。

○各議案について

後援会規約第15条第4項に則り、議事は出席者(≡議決権行使書提出)の過半数を持って成立

・第1号議案 2019(令和元)年度福井工業大学後援会事業報告および決算の件

賛成 872票 / 反対 0票 / 無効 23票

・第2号議案 令和2年度福井工業大学後援会役員改選の件

賛成 871票 / 反対 1票 / 無効 23票

・第3号議案 令和2年度福井工業大学後援会事業計画および予算の件

賛成 871票 / 反対 1票 / 無効 23票

記載の通り、すべての議案について、賛成多数による承認決議となりました。

皆様におかれましては、書面開催にご協力頂きましたこと、後援会役員一同、心より御礼申し上げます。引き続き後援会活動へのご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い致します。

なお、令和元年度をもって役員任期が満了となった12名の方へ感謝状を送付しましたことをご報告いたします。

令和2(2020)年度 福井工業大学後援会役員

会長 福井県 中屋 斉 明

副会長 群馬県 富沢 俊文
監事 福井県 内藤 京子

副会長 三重県 小島 香緒
監事 福井県 加藤 豊

理事 北海道 内藤 亜美
理事 岐阜県 山中 温美
理事 石川県 山口 美保
理事 富山県 柳田 毅
理事 福井県 田中 勇
理事 福井県 森 正三郎
理事 福井県 高島 直子
理事 福井県 吉田 ますみ
理事 福井県 酒井 保典
理事 福井県 中川 寿美江
理事 熊本県 安川 純
理事 静岡県 葭田 悦江
理事 福岡県 魚住 亜弥
理事 京都府 杉本 一也

理事 和歌山県 井元 晴彦
理事 和歌山県 中野 貴史
理事 滋賀県 吉原 邦彦
理事 福井県 増田 秀勝
理事 福井県 浜本 高恵
理事 福井県 柳町 英利
理事 福井県 廣瀬 隆幸
理事 福井県 吉田 貴子
理事 福井県 平井 正幸
理事 福井県 小林 恵美子
理事 石川県 三瀬 由美
理事 石川県 山廣 純子
理事 石川県 田中 さかえ
理事 石川県 埴田 大助

理事 富山県 川波 智香
理事 滋賀県 速形 俊久
理事 兵庫県 大山 由梨香
理事 福井県 竹原 大輔
理事 福井県 内海 昭三
理事 福井県 大島 寛一
理事 福井県 山口 麻友子
理事 福井県 山崎 真樹
理事 石川県 宮吉 俊行
理事 富山県 荻澤 裕美
理事 愛知県 西尾 仁志
理事 和歌山県 藪 雅仁

(順不同)

令和2(2020)年度 収支予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

[収入の部]

(単位 円)

項 目	前年度決算額	本年度予算額	前年度決算額との差異	備 考
会 費	17,152,500	17,100,000	△ 52,500	
会 費	17,152,500	17,100,000	△ 52,500	@7,500×2,280名
雑 収 入	3,080,162	100,000	△ 2,980,162	
雑 収 入	3,080,162	100,000	△ 2,980,162	預金利子など
繰 越 金	11,737,875	13,370,618	1,632,743	
前年度繰越金	11,737,875	13,370,618	1,632,743	
収 入 合 計	31,970,537	30,570,618		

[支出の部]

(単位 円)

項 目	前年度決算額	本年度予算額	前年度決算額との差異	備 考
会 議 費	100,000	400,000	300,000	
会 議 費	100,000	400,000	300,000	役員会諸経費
需 要 費	668,588	1,300,000	631,412	
消 耗 品 費	28,080	100,000	71,920	送付用封筒、文房具
通 信 費	549,448	1,000,000	450,552	総会（書面開催） 資料発送、会報、 各種案内発送
印 刷 費	91,060	200,000	108,940	上記資料印刷費
事 業 費	16,228,701	25,230,000	9,001,299	
厚 生 補 導 費	3,577,400	12,630,000	9,052,600	予防接種1百万＋ 情報通信構築補助 （@5000×学生数）
クラブ活動費	6,268,716	6,000,000	△ 268,716	全国大会出場補助
英語留学支援費	1,042,000	1,200,000	158,000	TOEIC 受験、 海外語学留学補助
就 職 支 援 費	1,501,001	1,500,000	△ 1,001	キャリアセンター 事業
地 区 活 動 費	2,471,464	2,500,000	28,536	地区懇談会、 就職セミナー費用
創立記念積立金	300,000	300,000	0	
会 報 発 行 費	1,068,120	1,100,000	31,880	年2回発行予定
慶 弔 費	110,000	150,000	40,000	
慶 弔 費	110,000	150,000	40,000	
旅 費	464,480	800,000	335,520	
旅 費	464,480	800,000	335,520	式典等における 役員移動費
大学祭補助費	1,000,000	1,500,000	500,000	
大学祭補助費	1,000,000	1,500,000	500,000	
雑 費	28,150	50,000	21,850	
雑 費	28,150	50,000	21,850	
予 備 費	0	1,140,618		
予 備 費		1,140,618		
支 出 小 計	18,599,919	30,570,618		
繰 越 金	13,370,618	0		
次年度繰越金	13,370,618	0		
支 出 合 計	31,970,537	30,570,618		

[積立金会計]

(単位 円)

名 称	前年度残高	今年度積立金	今年度取崩額	今年度末残高	備考
創立80周年 記念積立金	0	300,000	0	300,000	2029年： 80周年

令和元(2019)年度 収支決算書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

[収入の部]

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	予算との差異	備 考
会 費	16,875,000	17,152,500	△ 277,500	
会 費	16,875,000	17,152,500	△ 277,500	
雑 収 入	250,000	3,080,162	△ 2,830,162	
雑 収 入	250,000	3,080,162	△ 2,830,162	預金利子、学園から の収入、学園創立70 周年記念積立金取崩
繰 越 金	11,737,875	11,737,875	0	
前年度繰越金	11,737,875	11,737,875	0	
収 入 合 計	28,862,875	31,970,537	△ 3,107,662	

[支出の部]

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	予算との差異	備 考
会 議 費	400,000	100,000	300,000	
会 議 費	400,000	100,000	300,000	定期総会 役員会等諸経費
需 要 費	1,200,000	668,588	531,412	
消 耗 品 費	150,000	28,080	121,920	事務用品
通 信 費	900,000	549,448	350,552	会報発送、定期総会・ 役員会等案内発送
印 刷 費	150,000	91,060	58,940	封筒等印刷代
事 業 費	17,796,400	16,228,701	1,567,699	
厚 生 補 導 費	3,846,400	3,577,400	269,000	インフルエンザ予防接種補助、 学園創立70周年記念品
クラブ活動費	6,500,000	6,268,716	231,284	地区大会、 全国大会出場補助
英語留学支援費	1,500,000	1,042,000	458,000	海外語学研修、 TOEIC団体受検補助
就 職 支 援 費	1,550,000	1,501,001	48,999	就活手帳配布、 キャリアセンター事業等
地 区 活 動 費	3,000,000	2,471,464	528,536	地区懇談会、 就職セミナー実施費用
創立記念積立金	300,000	300,000	0	
会 報 発 行 費	1,100,000	1,068,120	31,880	会報発行
慶 弔 費	150,000	110,000	40,000	
慶 弔 費	150,000	110,000	40,000	
旅 費	1,000,000	464,480	535,520	
旅 費	1,000,000	464,480	535,520	式典等における 役員移動費
大学祭補助費	1,000,000	1,000,000	0	
大学祭補助費	1,000,000	1,000,000	0	
雑 費	40,000	28,150	11,850	
雑 費	40,000	28,150	11,850	振込手数料等
予 備 費	(3,046,400) 7,276,475		7,276,475	
支 出 小 計	28,862,875	18,599,919	10,262,956	
繰 越 金	0	13,370,618	△ 13,370,618	
次年度繰越金	0	13,370,618	△ 13,370,618	
支 出 合 計	28,862,875	31,970,537	△ 3,107,662	

予備費3,046,400円は、下記の科目に振替えて使用した。

事業費	厚生補導費	2,996,400円	70周年創立記念品購入
事業費	就職支援費	50,000円	キャリアセンター事業に執行

[積立金会計]

(単位 円)

名 称	前年度残高	今年度積立金	今年度取崩額	今年度末残高	備考
創立70周年 記念積立金	2,701,833	300,000	3,002,010	0	利息込

令和2(2020)年度 後援会 事業計画

月	主 要 行 事	就 職 活 動 支 援	ク ラ ブ 活 動 支 援
4		自己分析 Web テスト (4/15 配信) 就職ガイダンス①「就活準備スタート講座」 (4/23 配信)	
5	後援会役員会 (書面開催) 後援会定期総会 (書面開催) 後援会会報第60号発行 (5/11)	就職ガイダンス②「インターンシップ講座」 (5/21 配信)	
6		就職ガイダンス③「自己分析講座」 (6/11 配信)	
7		就職ガイダンス④「身だしなみ・マナー講座」 (7/9 配信)	
8		インターンシップ企業研修 就職ガイダンス⑤「前期総まとめ講座」 (8/6 ライブ配信)	
9	前期末学位記授与式 (9/30)	キャリアリーダーズキャンプ (9/15 ~ 16、9/17 ~ 18) 就職ガイダンス⑥ 「キャリアアプローチ活用ガイダンス」 (9/24 ライブ配信)	SUBARU 日本カヌースプリント選手権大会 (カヌー部) 全日本学生カヌースプリント選手権大会 (カヌー部) 日本学生陸上競技対校選手権大会 (陸上競技部)
10	学内インフルエンザ予防接種 後援会会報第61号発行 (10/30) 役員会 (書面開催)	就職ガイダンス⑦「後期スタートアップ講座」 (10/1 ライブ配信) 就職ガイダンス⑧「学園理事長から就活生に向けて」 (10/15 ハイブリッド開催) 就職ガイダンス⑨「業界・企業研究講座」 (10/22 ライブ配信) ※自己分析・履歴書の書き方・面接対策・グループ ディスカッションは各学科にて実施	U20 全国陸上競技大会 (陸上競技部) 高円宮杯2020 ホッケー日本リーグ (ホッケー部) ~ 12月
11	学内インフルエンザ予防接種 保護者懇談会中止に伴う相談受付 (予定) 遠隔授業等構築補助実施 (後期学 納金から減免)	留学生ガイダンス①「就活スタート講座」(11/5) 留学生ガイダンス②「履歴書対策講座」(11/12) 業界 / 職種研究会 (随時実施) 就職ガイダンス⑩「就活本番に向けた ES 対策講 座」(11/19 ライブ配信)	秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権 大会 (バレーボール部) 全日本学生ホッケー選手権大会 (ホッケー部)
12		就職試験対策講座①「WEB 模試受験会」 (12/3) 就職ガイダンス⑪「合同説明会の参加の仕方」 (12/10 ライブ配信) 就職ガイダンス⑫「WEB 面接&選考対策講座」 (12/17 ライブ配信)	全日本男子ホッケー選手権大会 (ホッケー部)
1		証明写真撮影会 (1/13、20) 就職ガイダンス⑬「総まとめ就活直前対策講座」 (1/14 ライブ配信) 2年生対象就職ガイダンス「就活直前講座」 (1/27)	全国6人制バレーボールリーグ総合男女優勝大会 (バレーボール部)
2		学内企業合同研究会 (2/9、10、11、12) (オンライン開催)	日本陸上競技選手権大会20km 競歩 (陸上競技部)
3	学位記授与式 (3/15)		日本学生20km 競歩選手権大会 (陸上競技部)

※後援会学生活動補助基準により補助費支出が予想されるもののみ記載しています。

コロナ禍における学科の対応 および学科からのメッセージ

日 頃より福井工業大学の教育・研究および関連する諸活動に対し、ご理解とご支援をいただきまして誠に有難うございます。

保護者の皆様には、コロナ禍でのご子息、ご息女の教育につきましてご心配なことと思います。以下に電気電子工学科での教育の現状について報告いたします。

オンライン授業の実施

令和二年度、福井工業大学は異例のスタートを切ることとなりました。入学式の中止、授業開始の一月ほどの延期、オンライン授業の実施等です。ここではオンライン授業の実施状況についてご報告いたします。

前期の「講義科目」については全ての科目でオンライン授業とし、導入済みの学習管理システム manaba を用いて実施しました。具体的には、Web上に動画ファイルを置き、これを視聴することにより授業に替えるものです。この中で定期試験、レポート、さらには出席管理も

可能です。後期の講義科目については、多くの授業は前期と同様にオンライン授業で行いますが、受講生が少人数の科目については本人と保護者からの同意のもとに対面授業を行う科目もあります。

前期の「実験科目」については実施せず後期へ延期しました。実験科目は、実際に実験装置に触れることも重要なため、後期からの実験科目の実施に向けて学科で検討を行ってきました。その結果、後期はオンライン授業と対面授業のハイブリッド方式で実施することにしました。つまりオンラインでできる実験項目はオンライン授業（実験シミュレーションソフトを導入する等）で行い、



「電気電子工学実験」のオンライン授業の準備風景（コンテンツの作成）

オンラインでは難しい項目については、少人数のグループに分け、感染防止対策を徹底した上で対面授業として実施します。また、VR（仮想現実）システムを用いた実験を実施すべく現在準備中です。

「卒業研究」については、オンラインでできる指導内容はオンラインで行い、大学にしかない実験装置などを使う必要がある場合は、感染防止対策を徹底した上で個別指導を対面で行なっています。

その他に、テレビ会議システムである ZOOM や Microsoft Teams などを用いた双方向授業も随時取り入れ、manaba の弱点である相互の意思疎通の取りづらさを補っています。

学科から保護者へのメッセージ

コロナの感染リスクが安心できるレベルに下がるまでの間は、対面授業、遠隔授業（オンライン授業）およびそれらのハイブリッド授業を、授業内容に応じて選択し実施していきます。遠隔授業では何度でも理解



「実践工学演習 I」の ZOOM を使った授業風景

できるまで繰り返し聴講できる利点があり、従来に比べて講義に対する質問が増えたと実感しています。さらにハイブリッドにすることにより、それぞれの良いところを活かす形で進めていきます。

対面授業を実施する場合は必ず学生本人あるいは保護者の同意のもとに行います。不安を感じられる場合は対面ではなくオンラインでの授業を受けることも可能ですのでご安心ください。

今後ともご支援のほど宜しくお願いいたします。

四 月からの新学期の授業がすべて遠隔授業となったことを受

けて、機械工学科の教育の特性に合わせた対応を行いました。利用可能なシステムやソフトウェアを用いて最大限の効果を発揮できる遠隔授業を開始し、各教員が遠隔講義および演習の内容を工夫して本学のmanabaを用いて配信しました。

また、学生（特に一年生）との双方向のオンライン授業も必要であり、機構学（一年生）やキャリアゼミ（一年生、三年生）等においてオンライン会議システムを用いて講義を行いました。

成績評価については、学生の理解を深めるため、いずれの科目でも十分な演習問題やレポートを課し、提出してもらうことによって、十分かつ厳格な成績評価をしています。ネット環境等の問題には十分な配慮を行っています。さらには、四年生の卒論指導や就職の相談については、各担当教員がオンライン面談等で緊密な連絡を取るとともに、個別に面談による指導をして卒業、就職に万全を期しています。

実験実習については、一部の実験、実習科目を、写真に示すように、感染の防止対策に十分な配慮を行った上で七月より開始しました。機械製図では、ソフトウェアを学生に配布し、遠隔での実習を開始しました。また一部の実験では、実験の様子を詳細に示したビデオ画像を配信し、学生の理解を深めています。今後は、VR（バーチャルリアリティ）の活用等を含めた検討を行っていきます。

感染の拡大が収まらない中、後期の授業も残念ながら遠隔授業を基本とすることになりました。しかしながら機械工学科においては一部の実験、実習は少人数のグループで感染防止対策を徹底したうえで実施する予定です。また、双方向のオンライン授業を極力取り入れて、学生と常にコミュニケーションをとりつつ遠隔授業を行っていく予定です。



自動車工学コースの実習、実験の様子

工学部 機械工学科

主任 片岡 勲



対面での新入生のガイダンス

コロナウイルス禍における学修については、前期は他の学科と同様、大学の基本方針に従いmanabaを用いたWeb遠隔授業を実施しました。授業コンテンツの作成においては、学生の皆さんが緊張を持続して視聴できる時間を考慮して、ほとんどの授業で一つの動画やビデオの時間を20分程度までとするように配慮し、適度に休み時間を取りながら数本の動画やビデオで一コマ90分の授業を受講できるようにしています。manabaのコンテンツの公開は、全学の方針に従い授業開始

10分前から閲覧でき、その後はいつでも閲覧可能としています。当初は多くの学生が授業開始時間の前後に閲覧していましたが、慣れるにしがいい正規の時間にとられず自由に閲覧する学生も出てきています。後期からは一部授業で対面授業が行われます。また、Microsoft Teamsを使ったオンライン授業となり学生とのリアルタイムの質疑応答ができるので対面授業に近い教育ができると思っています。

成績評価は、基本的には授業担当教員に任されていますが、遠隔授業では公平な通常の試験の実施が困難であるので、ほとんどの教員が授業への出席（コンテンツの閲覧）状況と毎回の授業でのmanabaの小テストやレポートの成績で評価されています。

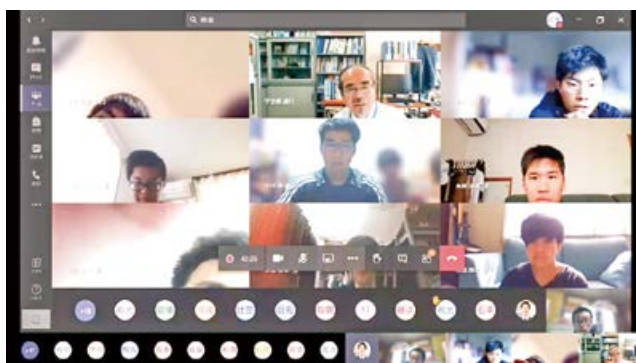
就職状況については、コロナの影響でやや遅れ気味であり現在、建築コース89%、土木コース79%となっています。現在活動中の学生がおり、最終的には昨年度並みの就職率になると思われます。

資格取得状況は、昨年度については二級建築施工管理技士五名、二級土木施工管理技士九名（いずれも学科のみ）、宅地建物取引士十一名、技術士一次試験合格一名などとなっています。



対面による研究指導の様子

先日行われました対面での一年生への受講登録ガイダンスと教員紹介の際に、新入生の皆さんに学修や学生生活等で悩みや不安があれば遠慮なく担当教員に相談するように言いました。少人数であれば三密を避けるなどの感染防止策を講じたうえで対面での対応が可能です。新入生に限らず、すべての学生の悩みや相談事に対応しますのでお子様から相談があれば担当教員や指導教員に遠慮なく相談するようお願いください。



Teamsを使ったオンライン授業風景

本

学科は原子力工学や放射線に関連した講義を軸に実験や実習を組み合わせて、多角的な教育を行っています。定員三十名の小さな学科ですが、同級生同士あるいは先輩後輩の学生間のコミュニケーションが大変良好な学科となっています。また、職員と学生の距離も近く、それが教育指導あるいは進路指導に反映されています。

今年度の当初よりコロナ禍の影響で遠隔で授業を配信しておりますが、通常とそんなに授業を心がけております。また遠隔授業でもリアルタイムの授業も導入し、face-to-faceの指導が可能になるよう工夫しています。特に新入生の学生は大学に出席することも少なく、同級生間でのコミュニケーションも取れない状況ですが、それを理解しつつ、許す限り直接指導をするよう心がけております。例年ですと、海外研修や国内研修が行われている時期ですが、残念ながら今年度はそれらも中止となってしまいました。

このような困難な状況にもかかわらず、就職活動状況は八月五日現在、四年在学生のうち三分の二の学生は就職が内々定しており、ほとんどは福井県内の会社となっております。また他の学生達は公的機関への就職希望だったり、大学院進学希望であるため、進路が決まるまでには今しばらくの時間が必要かと考えて

おります。本学科は創立以来、就職率100%を誇っております。今年のような状況下におきましても、100%の就職率を目指した就職指導を積極的に行っていきたいと思っています。

当学科の特徴の一つは、放射線取扱主任者の資格取得を推奨していることであり、最近では(2016、2019年)第一種放射線取扱主任者七名、第二種放射線取扱主任者二十二名、技術士補四名の合格者を出しております。当学科ではこのような資格取得に有利なカリキュラム構成となっており、多くの合格者を輩出する背景になっていると考えられます。

保護者の皆様におかれましては、コロナ禍の元でのご子息、ご息女の勉学につきまして何かと心配のことでしょう。現在、学生たちが登校した場合、建物の入り口で検温や体調の調査を行うとともに登下校のチェックを行っております。ま



遠隔授業の様子

た、現在、実験・実習を実施しておりませんが、後期よりそれらの指導を注意深くスタートすることになります。その際、三密を避けるとともに、綿密な指導計画を立案し、その計画を大学側が詳細に検討してはじめて実施できる手順となっております。また座学におきましては、基本的に遠隔授業を継続しつつ、コロナの感染防止と効果的な教育指導を両立させる工夫をしていくことになっておりますので、安心してご子息、ご息女を大学のガイドラインに従い登校させていただければと存じます。ただ一方で、学生本人たちの感染予防の行動も重要となると思われますので、ご家族の皆様からも注意喚起頂きますようお願いいたします。

なお、卒業生からのメッセージとして、原子力関係の業種ではコロナ禍の下でも仕事が止まることはなく、定常的に人員が必要であると伺っております。このため、本学科の所属学生は学業に専念していただいても就職の問題はないと考えます。特に新入生の保護者の方々におかれましては、四年後の就職にも問題が少ないことをご理解いただきますと幸いです。



遠隔授業の様子

工学部

原子力技術応用工学科

主任 西嶋茂宏

環境食品応用化学科

主任 矢部希見子

本

学科では、化学の多方面の分野を学び、それを基礎に地球環境や食品など様々な分野で活躍できる人材の育成を目指しています。

そのため実験や実習等を豊富に加えたカリキュラムを実施し、また学生が早めに研究室に所属できる早期研究室配属制度を設けてきました。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響により、前期授業のほとんどが遠隔授業となりました。健康を守るためとはいえ、生きた学びの場である大学に通えなくなったことは学生さん方にとって大変残念なことでした。特に新一年生は、期待していた大学生活とは異なってしまったことで、大変残念に思う学生も多かったのではないかと心配しております。

今年度前期の授業は、全学科統一的にクラウド型の学習管理システムmanabaを利用して授業配信を行いました。科目担当教員がそれぞれ、授業の配布資料や動画を作成し、学生さん方にそれらを受講してもらうことで授業を実施致しました。さらに、manaba上で小テストやレポート提出をもらうことで、継続的に理解の程度を確認し、さらに、試験を受けてもらうことで成績評価を行いました。manabaでは、各学生の閲覧状況も確認できますので、学習リズムに乗れず単位修得が困難と

予想される学生には、担当教員や科目担任教員が連絡をして提出を促すなど支援に努めました。

本学科ではこれまでオンラインシステムを授業に積極的に取り入れてきましたが、授業全体を遠隔で実施するという突然の大きな変更で戸惑った学生さんも多かったと思います。しかし、結果を見れば、ほとんどの学生がきちんと授業に出席して単位修得に至りました。学生の皆さんの適応力の高さと柔軟性には感心しております。

一方、当学科の特色である実験・実習科目については、どのように実施するか検討が必要でした。大学内及び教員間での検討の末、実験の原理や研究手法などについては遠隔授業で実施し、対面でのみ修得可能な内容については、大学の許可の



manaba 上の授業内容と動画

下、参加希望者のみが短時間で効率的に実験をする時間を設けました。実施する際には、少人数グループで、三密を避ける形で実施致しました。また、実験を始める前には掛下学長より学生への期待についてお話があり、学生さん方にとって本学の学生としての自覚を持つ良い機会になったのではないかと思います。後期の授業でも、対面での実験・実習を加える予定ですが、前期と同様、効果的かつ安全な実習となるよう努めたいと考えております。

四年生の卒業研究については、就職活動の期間とも重なったことで、対面での実験はほとんどできませんでした。また、大学院生も実験を行うことはできませんでした。そこで、Microsoft Teams などの会議システムやメール等を用いて、研究室ごとに文献調査や情報収集を実施して研究の準備をまいりました。早期研究室配属制度に参加している学生さんも同じように、会議システムなどを通じて積極的に活動を行いました。後期においては、他の対面実習と同様に、健康に留意しながら実験の実施に努めたいと考えています。

これからも、新型コロナウイルスに対する慎重な対応は続きますが、教育や研究は止めないという強い思

いをもって指導に当たっていききたいと考えております。また、現在の、そしてこれからの学生さんは、STEMが当たり前の世界で活躍が期待されている方々です。今回の経験が、将来において得難い経験となるよう学科一同支援していきたいと考えております。今後ともどうぞご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



対面実験前の掛下学長のお話

前期

授業の開始時期におきましては感染症が拡大の一途にあり、学生の皆さんの健康を第一に考え授業形態を遠隔としオンラインによる開講としました。このような授業形態に対しまして学生のみならず保護者の皆さまにおかれましても大きな不安があったことと思います。そこで本学科の前期の取り組みにつきまして少し紙面を頂戴し説明させて頂こうと思います。

授業ではスライドと必要に応じた説明のための録画／録音による配信、あるいはweb会議アプリを利用した生中継の双方向型で実施いたしました。授業での質疑応答は掲示板やチャットを活用し、教員はできるだけ丁寧な回答し、その日の受講で不明な点がないように心がけました。そして、授業の終わりには、対面型授業に比べまして学力や学習意欲の低下といった事態が起こらないように、レポートやweb上での小テストを課してその日の学習がさらに深まるようにしていました。このような授業に対し受講生の感想の一部を紹介しますと、

「説明や解説を動画ファイルにすることにより繰り返し視聴することで理解が深められた。その一方、掲示板などによる文章の質問では伝え方が難しいときもあった」

web会議アプリによる双方向授業では対面型の実際の授業に近い感覚があり質問がしやすかった」というような意見がありました。普段の授業においては人前では恥ずかしく質問しづらい雰囲気があるよう

で、その結果、授業中あるいは授業終了後に質問に来る学生は少ないですが、オンライン授業における掲示板やチャット機能の利用で、授業中に気軽に質問を投げかける学生がいたり、授業終了後も質問をするために通信を続ける状況になったりと、このような授業形態ではあまり他人の目を気にする必要がないことから、どの授業でも普段の授業以上に活発なやりとりがあったように感じられます。

また、これまで対面授業で実施しておりました学外の方を招いた講演などは「オンライン講演会」とし、今年度前期は県内企業と協働学習の場を創設しました。本学科の一年生と三年生の授業に県内の経営者を迎え、「インターネットビジネス」や「リモートワーク」「顧客満足度」をテーマに講演してもらい、現場のリアルな状況を知るきっかけを提供し、学生の好奇心や向上心が停滞することなくICTを活用し授業の工夫をして参りました。

ただ、これまでの大学生活とは一

変し、学内で対話する機会が極端に減り、友人や教員とコミュニケーションを取りたいという欲求があったかもしれません。そこで、後期に向けましては、感染の状況を見極め、感染対策を十分講じた上で、少人数の授業や卒業研究、大学院の研究指導では対面型で実施して参ります。

本学科では学内での学生の感染罹患がないように前期はオンラインで

の授業の実施となりましたが、たえず環境が変化し続ける現況の中で、常に適切な方法を模索しながら教育に取り組んでいます。そして、本学科の教員は前期の授業方法を検証し、後期はさらにより良い学習環境が提供できるよう努めていく所存です。保護者の皆さまにおかれましてもご理解のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。



オンライン講演会の様子。県内の経営者とリモートでつなぎ会社の現状や今後の問題について学生に説明しているところ

環境情報学部 経営情報学科

主任 山西輝也

デザイン学科

主任 川島洋一

デザイン学科は設立から十一年が過ぎました。その間一貫して実習・演習中心のカリキュラムを組み、実際に手を動かして作品を制作できるデザイナーやクリエイターを育成する教育を行ってきました。その成果は卒業生の就職に顕著に現れています。

今春卒業した第八期生の実績では、デザイナー養成率（デザイナー就職率＋大学院進学率）が五一・二％、専門職養成率（デザイナー＋養成率＋専門職就職率）が七六・七％と過去最高の結果となっています。一般職を含む全体の就職率は九七・七％でした。【下表参照】

さて今年のコ罗纳禍では、本学科の特徴である実習・演習中心のカリキュラムにとって、まさに試練の時となりました。しかし、対面指導ができない状況にあっても、本学科の教員は実習・演習科目の開講を見送ることなく、果敢に新しい授業のあり方に挑戦してきました。

一年生は大学に入学したと同時にこの状況に巻き込まれたので特に心配ですが、たとえば最初の基礎トレーニングである「造形デザイン実習」では、教員が作品制作を実演し、そのプロセスを録画して配信しました。早速送り制作プロセスの全体像

を見せる工夫もありました。また、作品の講評会では、二人の教員が掛け合いで多角的に講評し、私たちがら見てもらうやましい内容の教材を提供しています。



課題説明風景

他の学年についても、同様に学生さん一人ひとりと会議ツールを使って対話しながら、丁寧な指導を心がけました。こうした遠隔授業は、対面指導できないもどかしさはありませんが、一方で出席率がさわめて高く、課題の提出率が例年より顕著に高いという結果をもたらしたことは望外の喜びでした。



制作実技映像より

九月からはじまる後期は、対面指導と遠隔（会議ツールを利用した同期配信を含む）方式を併用し、さらに効果的な授業を心がけます。大学へ来る機会が増えますので、学生さんには本来のキャンパスで学ぶ楽しさを味わっていただけます。引き続き感染対策には万全を期しますが、対面指導では学生が感染を持ち込まないことも大切です。学生さんの自覚に期待するとともに、保護者のみなさまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

デザイン学科 1～8期生 就職データ[単位 %]

記号	卒業年 卒業期	H25 1	H26 2	H27 3	H28 4	H29 5	H30 6	H31 7	R1 8
	就職率	92.5	95.8	94.6	97.0	97.5	100	95.0	97.7
A	大学院進学率	10.0	4.2	2.7	12.1	12.5	0	12.5	4.6
B	デザイナー就職率	25.0	33.3	24.3	30.3	35.0	39.4	35.0	46.5
C	専門職就職率	35.0	16.7	32.4	21.2	22.5	30.3	27.5	25.6
D	一般職就職率	22.5	41.7	40.5	33.3	25.0	30.3	20.0	20.9
A+B	デザイナー養成率	35.0	37.5	27.0	42.4	47.5	39.4	47.5	51.2
A+B+C	専門職養成率	70.0	54.2	59.5	63.6	70.0	69.7	75.0	76.7

後援

援会の皆様には、学生活動支援事業、保護者懇談会事業、広報・通信事業

などを通して、日頃より本学の学生を温かく見守っていただきまして、誠に有難うございます。本学に「スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科」が設置されたのが平成二十七年四月でしたので、すでに五年が経ち学生は頼もしくカリキュラムを積極的にこなし、特に現代の学生に不足しがちなコミュニケーション能力を磨き、自らが課題を発見し探求する力が学年を経るに従って見事に向上しています。

平成三十年度以降本学を巣立っていった頼もしい学生たちの多くが、スポーツ系企業、医療系企業に就職し、公務員として、或いは、教員としてスタートしています。学内外の大学院に進学した学生もいますし、米国の大学院入学を目指して勉学を深めている学生もいます。それぞれの夢に向かって着実に人生を歩んでいます。

その活躍は国内だけではなく。平成三十年三月には、米国カリフォルニア州立大学サンマルコス校（以下、「サンマルコス校」と記載）へ本学科主任をはじめ数名の本学科教員が渡米し、交流促進に向けた基本合意書（LOI）を取り交わしました。その後一年生（現在三年生）が本学の「海外留学支援制度」を利用して、サンマルコス校で語学研修を行い、トレーニング施設なども実際に利用してきました。その後、本学科教員数名もサンマルコス校へ出向き、共同研究を始めています。コロナ禍が収束しこれまでの生活が可能になれば、海

外にも目を向け教員学生ともがグローバル化を推し進めていこうと思っています。

そのコロナ禍においても学生の勉学意欲は継続しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、本年五月十一日から遠隔授業の開始になりました。具体的には、manabaというクラウド型の教育支援システムに講義内容などを、教員が学生にわかりやすいように工夫して動画や紙資料を作りパソコンから入力し、学生は自分のパソコンで自宅からその動画や紙資料を視聴することによって学習を深めています。そのmanabaというシステム上でテスト、レポートなども評価し、必要に応じてmanaba上で学生と学修に必要なやりとりをしています。教員も学生も相変わらず意欲的に取り組んでいます。三枚の画像（遠隔授業場面1～3）を見ていただくと、その一端がおわかりいただけると思います。

後期に入り、感染拡大防止対策としての自粛が少し緩和されましたので、三密を避け、実験や研究指導をはじめ、スポーツ実技の授業などが徐々に始まっています。手指衛生（手指洗い、アルコール消毒）やマスク着用など感染予防対策を徹底し、集団感染防止に最大限注意して、遠隔授業と対面授業を織り交ぜながら日々の講義等を行っています。

一日も早くコロナ禍が収束し、学生とともに以前のような活発な教育活動ができる日々を心待ちしております。



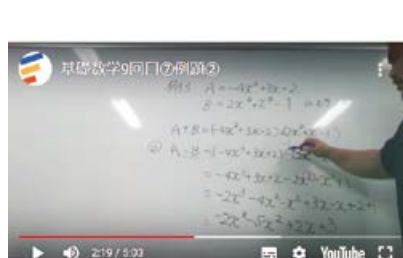
遠隔授業場面1



遠隔授業場面2



遠隔授業場面3



スポーツ健康科学部

スポーツ健康科学科

主任 戎 利光

就職にかかる社会の状況

コロナ禍における本学のキャリア支援

現在の社会はICTの飛躍的な進歩を基盤として、高度に複雑化された社会と言えます。このような社会情勢を反映し、企業側の採用プロセスはより多様化し、大学生の就職活動も進歩・改善させていく必要に迫られています。その為、学生の皆さんは入学時からキャリア形成や就職活動を意識して大学生活を送ることになりました。そのような中、早期から多様化する就職活動を継続していくことにより、知らず知らずのうちにストレスにさらされる可能性があります。そんなときに支えとなるのは保護者の皆さまです。ぜひともご家庭でも就職状況などの話題に触れ、情報を共有し合い、温かくサポートして頂けるようお願い申し上げます。

キャリアセンターでは、入学時からの四年間で計画的にキャリア形成・就職支援をするためのプログラムの実施や相談活動を行っております。直接対応する職員は、民間企業経験職員やキャリアアカウンセラーなどの専門職員を各学科に配置し、各学科の就職担当教員と緻密な連携を図りながら、学生一人一人の個性に合わせたキャリア形成や就職活動支援を通して、「将来の夢の実現」を全力でサポートして参ります。

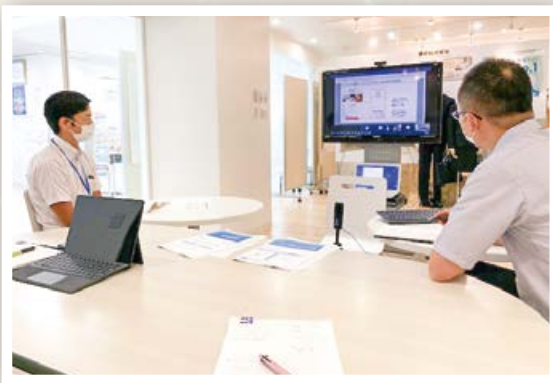
キャリアセンター長 島田 茂



キャリアセンターでは、コロナ対策をしっかりとした上で、学生の皆様と対面またはWebにて相談を受け付けています。学生の皆様が、コロナ禍の状況の中でも、自信を持って就職活動ができるよう、万全の就職サポート体制でバックアップしています。



7月末に3年生の学生の皆様に、就活手帳、キャリアアプローチ（自己分析）、就職登録票を送付しました。これからの就職活動の準備に活用します。



企業様とキャリアセンターとのWebでの情報交換会



学生と対面にての相談
ソーシャルディスタンスを守って...



Webで、学生と面接練習



2020年度 進路・就職支援行事計画

月 日	行 事
4/13(月)～17(金)	前期受講登録ガイダンス
4月下旬～5月中旬	特別講座開講説明会(全学年対象)(基本情報技術者・宅地建物取引士・公務員試験対策等)
4/16(木) (5限目)	インターンシップ A・B ガイダンス(海外インターンシップ参加希望者別室にてガイダンス) ※インターンシップ A 講義(～7月)⇒インターンシップ実習(夏休み)⇒県報告会(11/3)⇒成果発表会(11/7)
4/23(木) (5限目)	就職ガイダンス①「就活準備スタート講座(サイト登録)」 マイナビ (オンデマンド配信)
4/29(水・祝) PM	福井県インターンシップ受入れ企業 企業説明会(商工会議所)⇒5/26ES 学内提出締切
5/14(木) (5限目)	インターンシップ講義① manaba
5/21(木) (5限目)	インターンシップ講義② manaba
5/21(木) (5限目)	就職ガイダンス②「インターンシップ講座」 マイナビ (オンデマンド配信)
5/28(木) (5限目)	インターンシップ講義③ manaba
6/4(木) (5限目)	インターンシップ講義④ manaba
6/11(木) (5限目)	インターンシップ講義⑤ manaba
6/11(木) (5限目)	就職ガイダンス③「自己分析講座」 マイナビ (オンデマンド配信)
6/17(水)・18(木)	(AM)4年生対象「合同説明会」 (PM)3年生対象「インターンシップ合説」
6/25(木) (5限目)	インターンシップ講義⑥ manaba
7/2(木) (5限目)	インターンシップ講義⑦ manaba
7/9(木) (5限目)	インターンシップ講義⑧ manaba
7/9(木) (5限目)	就職ガイダンス④「身だしなみ・マナー講座」 マイナビ (オンデマンド配信)
7/16(木) (5限目)	インターンシップ講義⑨ manaba
7/18(土)	キャリアアブローチ・就活手帳・就職登録票の発送・(キャリアアブローチは自宅受検)
7/30(木) (5限目)	インターンシップ講義⑩ manaba
夏期休暇中	インターンシップ A 企業研修実施
8/6(木) (5限目)	就職ガイダンス⑤「前期総まとめ講座」 マイナビ (ライブ配信)
9/9(水)～11(金)	FUT ジョブマッチ2020(福井県内合同企業説明会)
①9/15(火)～16(水) ②9/17(木)～18(金)	キャリアリーダーズキャンプ in みさき(早期就活集中セミナー)(2日間×2回) 実施場所を大学に変更(オンライン開催)

後 期 (検 討 中)	
9/14(月)～18(金)	後期受講登録ガイダンス ※個別指導(学科別)(エントリーシート、履歴書添削、模擬面接)(オンデマンド配信)
9/24(木) (5限目)	就職ガイダンス⑥「キャリアアブローチ活用ガイダンス」 ベネッセ (ライブ配信)
10/1(木) or 8(木) (5限目)	就職ガイダンス⑦「後期スタートアップ対策講座」 マイナビ (ライブ配信)
10/15(木) (5限目)	就職ガイダンス⑧「学園理事長から就活生に向けて」(金井講堂 + YouTube ハイブリッド開催)
10/22(木) (5限目)	就職ガイダンス⑨「業界・企業研究講座」 マイナビ (ライブ配信)
10/29(木) (5限目)	就職ガイダンス⑩「就活本番に向けた ES 対策講座」 マイナビ (ライブ配信)
10/29(木) (5限目)	インターンシップ B 講義開始(毎週木5限目 教員指導)
11/3(火・祝)	インターンシップ A(経営者協会)事後研修会 オンラインの予定
11/5(木) (5限目)	*留学生ガイダンス1「就活スタート講座」(マイナビ)
11/12(木) (5限目)	*留学生ガイダンス2「履歴書対策講座」(マイナビ)
11/17(火)～20(金)	業界 / 職種研究会 8月より随時実施 オンライン配信
12/3(木) (5限目)	筆記試験対策講座①「WEB 模試受験会」(マイナビ) 予約制50名
12/10(木) (5限目)	就職ガイダンス⑪「合同説明会の参加の仕方」 キャリアセンター (ライブ配信)
12/17(木) (5限目)	就職ガイダンス⑫ 「WEB 面接&選考対策講座」 マイナビ (ライブ配信)
1/13(木)	インターンシップ B(海外)参加企業説明会(3、4年生インターンシップ参加者同席) 1-604(オンライン配信)
1/13(水) 11～15時	証明写真撮影会(実施方法未定)
1/20(水) 11～15時	証明写真撮影会(実施方法未定)
1/27(木) (5限目)	*【2年生対象】就職ガイダンス 「就活直前講座」 マイナビ (開催方法未定)
2/9・10・11・12	学内企業合同研究会(オンライン開催)
3/1(月)	都市圏就職活動セミナー 就職 EXPO(マイナビバスツアー 名古屋)未定
3/2(火)	都市圏就職活動セミナー 就職 EXPO(マイナビバスツアー 大阪)未定
4月～	個別指導(エントリーシート、履歴書添削、模擬面接)
4月(授業開始日)～	個別企業説明会

学内奨学金制度紹介

1 特待生奨学金

学納金50%減免

対 象：学部2年次以上及び大学院博士前期課程
条 件：前学期末までの成績 GPA 評価3.80以上
募集期間：前期・後期(年2回半期ごと)

2 学習奨励金

[H28年度以降入学者] 5万円給付

対 象：学部2年次以上(大学院は対象外)
条 件：前学期の成績 GPA 評価3.80以上かつ前学期の修得単位数が15単位以上
募集期間：前期・後期(年2回半期ごと)

3 育英奨学金

[H28年度以降入学者] 学納金30~70万円減免

対 象：学部2年次以上、大学院全学年及び家計急変者
条 件：保護者の年収が400万円以下かつ前学期末までの成績 GPA 評価2.70以上または、家計急変事由が発生した場合
募集期間：前期・後期(年2回半期ごと)
家計急変については随時申請(※該当年度のみ適用)

4 スポーツ特待生奨学金

大会成績等により学納金又は授業料減免 ※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：スポーツ実績評価型選抜による入学予定者または学部、大学院全学年
条 件：本学の規程による

5 災害特別奨学金

学納金等減免又は災害援助金支給

対 象：入学予定者または学部、大学院全学年
条 件：被害状況による
募集期間：随時(ただし、被災日より1年以内)

6 兄弟学費減免奨学金

学納金50%減免 ※申請年度のみ適用

対 象：学園の設置する各学校に兄弟姉妹が在籍している最年少の学生
条 件：学園の設置する各学校に兄弟姉妹が在籍していること
募集期間：年1回(4月~5月頃)

7 外国留学奨励奨学金

学納金の半額を上限に、渡航費、生活補助費または、留学先の学費の一部補助

対 象：学部2年次以上及び大学院全学年
条 件：交換留学生または認定留学生として認められた者

8 大学院進学奨励奨学金

(第1種) 学納金50%減免

(第2種) 国立大学授業料標準額と本学学納金との差額を減免

※最大2年または3年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：本学が指定する入試区分で受験した入学予定者
条 件：本学の規程による

9 離島・沖縄県出身者支援奨学金

国立大学標準額と本学学納金との差額を減免 ※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：当該地域からの入学予定者
条 件：保護者が当該地域に居住かつその地域において収入を得ていること

10 特別奨励金

奨励金支給

対 象：学部・大学院全学年
条 件：取得した資格、修めた大会成績による
募集期間：随時

11 推薦選抜奨学金

授業料50%減免

※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：本学が指定する入試区分で受験した志願者(一部入試区分では希望者のみ)
条 件：基礎学力検査の合計点が100点満点中80点以上の得点者

12 一般選抜奨学金

(一種) 授業料全額免除

(二種) 学納金50%減免

※最大4年間。毎年度末に継続審査有り

対 象：一般選抜 A 方式 I 期及び大学入学共通テスト利用選抜 I 期の志願者
条 件：入学試験の合計点が一定の基準を満たしている者のうち成績上位者

13 高大連携協定校特別奨励金

入学金減免

対 象：高大連携協定校に在籍している生徒で、指定校推薦選抜の入試区分にて出願する者
条 件：高大連携協定校特別奨励金採用基準を満たしている者

修学支援法に基づく奨学金との併用については別途お問い合わせください。

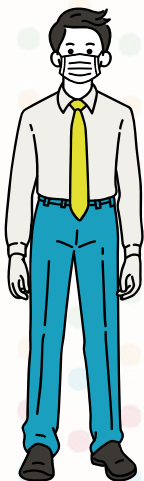
奨学金についての問い合わせ：学務課／☎0776-29-7867

新型コロナウイルス感染症予防のための 新しい学生生活様式

新型コロナウイルス感染拡大対策は冬季に向けて更に注意が必要です。

同様にこの対策を徹底することで冬季に流行するインフルエンザの流行も抑えることができます。

- ① **自分が感染しない** ② **他の人に感染させない** ために、一人一人が感染リスクを最小限に抑える行動をとりましょう。大学では以下のような感染対策を呼びかけています。



一人ひとりの基本的感染対策

1 身体的距離の確保

- ☐ 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- ☐ 会話をするときは、可能な限り真正面を避ける。

2 マスクの着用

- ☐ 屋内外問わず、会話をするときは症状がなくてもマスクを着用する。

3 手洗い

- ☐ こまめな手洗い・手指消毒を行う。
人と共有する物を触ったら手洗い・消毒を徹底する
（ドアノブ・スイッチ等）

- ☐ 理想は流水・石鹸で30秒かけての手洗いだが、こまめに洗うことが何より重要。

4 3密の回避

- ☐ 多くの人が集まる密集場所
- ☐ 互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる密接場面
- ☐ 換気の悪い密閉空間

5 こまめに換気

健康管理

1 毎朝、登校前及び外出前に健康観察を行う。

- ☐ 体温測定 of 徹底
- ☐ いつもと違う症状はないか確認する（咳・だるさ・息苦しさ・寒気・嗅覚障害等）。

※ 上記のような症状・発熱があれば外出せず休養する。
大学を欠席し、その旨を学務課に連絡する。

2 栄養バランスのとれた食事と睡眠をきちんと取る。



大学における感染対策

1 登学したら、必ずFUTタワー1階にてサーモグラフィー検温を受ける。

- ☐ 学生証を必ず持参すること

2 教室に入室前後は手指消毒を行う。

3 教室内では私語を慎む。

4 指定された席に座る。（ソーシャルディスタンス）

5 窓や扉の開放による常時換気を行う。

6 学生ロビーや学食を利用する時は密を避ける。食事中は真正面に座ることを避け、私語を控える。



インフルエンザ予防接種料金を補助します。

令和2年度学内インフルエンザ予防接種は10月23日・30日・11月4日に実施しました。

学内で受けることのできなかった学生に対し、今年度は従来の学生健康保険組合からの500円に加え、後援会より1,000円の助成も受けることができます。

manabaよりインフルエンザ予防接種料金申請書をダウンロードし、予防接種料金の領収書の原本と一緒に学務課まで郵送してください。後日1,500円相当の（Quoカード）をお送りいたします。

申請期間は令和2年12月末までとなっています。お早目に申請してください。

学生生活支援室のご案内

学生生活支援室では、学生のみなさんが充実した大学生活を送れるよう、授業への取り組み方や、将来への不安、友人関係のことなど、学生からの様々な悩みに対する相談を受け付けております。臨床心理士、保健師、社会福祉士、元特別支援学校教員が在籍し、それぞれの専門性を活かし、数多くある大学の中から本学を選んでくれた学生にとって、少しでも安心して楽しい大学生活となるよう、教職員が協力し、サポートしています。



場 所：FUT シナジー館3階

開 室 日：月曜日～金曜日（平日）

開室時間：9：00～16：00（※新型コロナウイルス感染症対策のため、開室時間を短縮しています。）

1 利用について（相談・フリースペース）

新型コロナウイルス感染症により例年とは異なる状況の中、もし何か困ったことがあれば、お気軽にご相談ください。また感染症対策を行った上でフリースペースも開放しておりますので、来学した際はぜひご利用ください。

2 障害のある学生の支援について

学生生活支援室は障害を持つ学生の修学面の支援に関する相談窓口となっております。大学生活において配慮が必要な場合、随時相談を受け付けておりますので、ご相談ください。

障害学生・保護者対象就職セミナーのご案内

本学の障害学生とその保護者の皆様を対象に就職セミナーを行います。ハローワークや社会福祉法人、本学の就職支援の担当者から、就職活動やインターンシップについての情報やポイントをお伝えします。今後の就職活動について、準備する機会として、ぜひご参加ください。

【日 時】令和2年11月28日（土）10：00～12：00

【対象学年】1～4年生（発達障害・精神障害・身体障害等のある方）

【参加申し込み】大学ホームページの問い合わせフォームよりお申し込みください。

福井工業大学ホームページ > 在学生の方へ > 在学生向け問い合わせフォーム

<http://www.fukui-ut.ac.jp/ut/information/student/contact/>（右・QRコード）



- ① 問い合わせフォームに必要事項を入力する。 ※電話番号も必ず入力してください。
- ② 「ご質問項目」にて「心の相談、障害学生の修学支援に関すること」を選択する。
- ③ 「ご質問内容」に「障害学生・保護者対象就職セミナー参加希望」と入力し、送信する。

申込受付後、改めて担当者よりご連絡いたします。なおご連絡までお時間がかかる場合がございます。

【申込締め切り】令和2年11月14日（土）

ご相談窓口のご案内

学習・就職・学生生活など、日頃から気に懸かっていることやご心配ごとがございましたら、お気軽に下記担当課へご相談ください。

問い合わせ先		メールアドレス
総合窓口	0776-29-7864 (庶務課)	syomu-u@fukui-ut.ac.jp
学 び (教 務 関 係)	0776-29-7865 (学務課)	kyomu-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-2403 (学習支援室・教職支援室)	gakusyu@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-7870 (図書館)	tosyokan@fukui-ut.ac.jp
暮 ら し (学 生 生 活 関 係)	0776-29-7867 (学務課)	gakusei-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-2629 (医務室)	imushitsu@fukui-ut.ac.jp
進 路 (大学院進学関係)	0776-29-7871 (入試広報課)	kouhou@fukui-ut.ac.jp
進 路 (就 職)	0776-29-7868 (就職支援課)	syusyoku@fukui-ut.ac.jp
大学の研究支援、社会貢献活動、同窓会	0776-29-2661	shakai-u@fukui-ut.ac.jp
	0776-29-7834 (社会連携推進課)	futcrc@fukui-ut.ac.jp
セ ン タ ー 管 理 課	0776-29-2671	center@fukui-ut.ac.jp
情 報 メ デ ィ ア セ ン タ ー	0776-29-7873 (情報メディア課)	densan@fukui-ut.ac.jp
出 納 (学費納入関係)	0776-29-2821	
あ わ ら キ ャ ン パ ス	0776-79-0111	
インターナショナルセンター	0776-29-2786	international@fukui-ut.ac.jp

※発信元や通信の事由が的確でない電子メールに関しましては、お応えしかねる場合がございますのでご了承ください。

後期行事予定

月	日	行 事
10月	31日(土)～ 11月1日(日)	予定していました大学祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止いたしました。
11月	2日(月)	休校日
12月	26日(土)～	冬季休業
1月	～ 6日(水)	

月	日	行 事
1月	7日(木)	授業再開
	15日(金)	大学入学共通テスト実施に伴う休校日
	中旬	学園成人式
	上旬～下旬	卒業研究発表会
2月	9日(火)～	春季休業
3月	15日(月)	学位記授与式
	31日(水)	春季休業終了 学年終了

※上記日程は変更となる場合があります。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 後援会事業の中止および 個別相談の代替実施について

福井県内および国内で新型コロナウイルス感染症が流行している現状を受け、
感染リスクを完全に払拭できないこと、すべての保護者が同じ条件で参加することが難しいとの判断から、
後援会として例年実施しています以下の行事については、**すべて中止**いたします。

【中止となる事業】

実施時期	事業名	会場
10～11月	地区懇談会（春季代替開催）	富山・石川・滋賀・名古屋・大阪
10/31（土）	秋季保護者懇談会（個別面談）	福井（大学祭と同時開催）
10/31（土）	就職セミナー	福井

その代替としまして、保護者の皆様の不安や相談事項を、次の問い合わせフォームにて受付け、
担当教員・担当部局から直接お電話で回答を差し上げる対応をさせていただきます。

保護者の皆様にはご心配・ご迷惑をおかけすることとなりますが、
何卒ご理解を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

問い合わせページのアクセス方法

パソコン・スマートフォンから「本学ホームページ」→「保護者の皆様へ」→
「福井工業大学後援会」→「総会・保護者懇談会（お問い合わせ）」

※右記の QR コードをスキャンすると問い合わせフォームにダイレクトに閲覧できます。



問い合わせフォームの入力方法

必要事項および問合せ・相談内容を入力

※電話番号は日中でも連絡ができるよう、保護者携帯番号、メールアドレスを入力下さい。

入力完了後、登録メールアドレスに「受付完了メール」を受信

※メール受信拒否の設定は解除しておいて下さい。



ご連絡の方法

ご連絡いただいた電話番号またはメールアドレスに後日、担当教員または担当職員から
ご回答を差し上げます。

※問合せ・相談の内容によっては、お時間を頂戴する場合がございます。ご了承ください。

大学祭の中止について

大学祭実行委員長のコメント

昨年、第56回大学祭が台風の影響により中止になりかけた時、自分の先輩方が何とか大学祭を開催しようと必死になり、大学祭を成功させていた姿を今でも鮮明に覚えています。

他の過去55回分全ての大学祭も何かしらの困難や問題に直面しても、何とか実行委員会メンバーで協力し合って、大学祭を開催してきたのだと思います。

その歴史ある大学祭の中で、自分たちの時代の大学祭を中止にしてしまったことを非常に心苦しく感じています。ですが、来年の大学祭こそは、これまでの大学祭の歴史の中でも一番楽しんでいただけるような大学祭になるよう、自分たちで全力を尽くしますので、地域の皆様、ご賛同いただいている企業の皆様、これからも福井工業大学大学祭をよろしくお願いいたします。

大学祭実行委員長 工学部電気電子工学科 3年 高山純平

今年度の大学祭
実行委員集合写真



昨年の
大学祭の様子



学外でインフルエンザ予防接種を受けた場合も補助いたします

新型コロナウイルス感染症の影響により、学内のインフルエンザ予防接種を受けるために来学することが困難な学生も多くいることから、補助の機会を均等にするため、**今年度に限り、学外の医療機関で接種した学生についても、補助を行います。**

また、補助受領の手続きを効率よく行うために、**申請書に記載した住所にQuoカードを郵送**いたします。

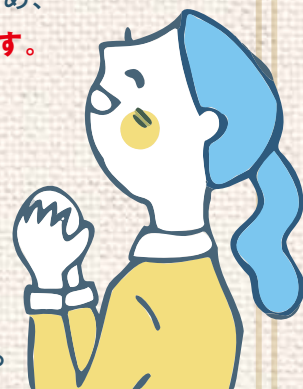


申請期限

2020年12月末まで

申請方法

後援会報P.19をご参照ください。
(※領収書の原本が必要です。)



インフルエンザ予防接種補助 フロー

